

諏訪の杜っ子

令和6年2月9日(金)
福津市立福間小学校
文責 校長

あいさつ、なかよし、がんばりを大事にする子の育成

なかよしの種が大きくなりました ふくまっ子文化祭

異学年の同じ興味をもつ子供達が活動を楽しむクラブ活動。本年度の活動は今日が最終回でした。クラブは子供達が計画を立て役割を担い協力して運営します。

同様に異学年の子供達が交流する集会在先月初めに行われました。「ふくまっ子文化祭」



これは5、6年生が委員会ごとにレクリエーションのコーナーを開き、低・中学年の子供達に楽しんでもらうものです。体育館や特別教室などを会場に24ものコーナーがオープンしました。

ペットボトルを利用したボーリングや魚も竿も手作りの魚釣り、ジェスチャークイズ、風船バレー、缶積み・・・などなど、それぞれの委員会が趣向を凝らしていました。なかには体育館を雑巾がけしてリレーをするというものもあり“お客さん“の子供達はワクワクしてコーナーを回っていました。

「これおもしろいよ、やってみて!」「正解!おめでとう」やってきた下級生に温かく声をかける上級生。

箸で豆をつかむのに悪戦苦闘したり、「魚釣りがおもしろかった。エビを釣ったら90点で一番になりました!」と喜んだり、コーナーごとに歓声があがっていました。

異学年で楽しく交流するふくまっ子文化祭は大成功でした。5、6年生が下級生の喜ぶ姿をめざし、下級生はお世話してくれた上級生に親しみをもつ・・・全校で子供達が心を通わせる機会になりました。